

## 第4回富山県外国人材活躍・多文化共生推進プラン策定委員会資料に係る委員の意見概要

## 田村委員提出意見

## 1. 富山県としての方向性について

プランの全体感や盛り込むべき施策はバランスよく配置されているが、これらをつなぐ横軸がやや見えにくい気がする。「外国人材活躍」の観点は「門戸を開き受け入れる」、「多文化共生の推進」の観点は「長く安心して暮らす」というのがコンセプトかと思うが、その両者をつなぐわかりやすいメッセージを打ち出してはどうかと考える。具体的には「外国人県民とともに地域と職場の持続可能な未来をつくる」というようなメッセージ性のあるわかりやすい軸を示してもらいたい。

## 2. プランを通して実現したい社会への理解促進のための施策について

このプランがあることで、将来的にどんな富山県を実現したいのか、「外国人県民とともに地域と職場の持続可能な未来をつくる」というのは、具体的にはどんな社会なのかが理解できるような施策も必要かもしれない。

例えば、富山に長く暮らしている外国人県民を紹介する広報物を作成したり、多文化共生分野での功労者を顕彰するような事業を行うことで、「こんな人が活躍する社会をめざすのだ」ということをわかりやすく県民全体に理解を促すような取組みも大切かと思う。